

ボランティア活動に参加したい！市民のためのボランティア情報誌

TUNAGU (つなぐ)

NO. 271

- 住所 〒720-8512 福山市三吉町南2-11-22 福山すこやかセンター内
- 電話 084-928-1333 FAX 084-928-1331
- ホームページ <http://www.f-shakyo.net/>

発行日：2018.2.15

編集・発行 福山市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課 (ボランティアセンター)

若い力が地域をつなぐ ～次世代を担う子どもたちへのエール～

水呑小学校6年生の授業で「福祉・ボランティアについて」の話をしてきました。きっかけは、「子どもたちに福祉について・ボランティアの大切さについて話して欲しい」という先生からの依頼でした。

水呑小学校では、6年生が3グループに分かれ、自分たちの地域の「福祉」「歴史」「施設」の学習をしており、そのうちの1グループ34人と一緒に福祉（サロン活動・ボランティアの大切さ・高齢者とは）について話し合いました。

社協からは、「福山市内で活動しているボランティアは約6,000人（個人・団体）。そして、みんなが暮らしているこの地域にも多くのボランティアが活動し、支えてくれている。友達・高齢者・障がい者、誰と接する時もその人の立場になって思いやりの心を持って欲しい」と伝えました。

水呑学区は、「学校と地域」「子どもと高齢者」の交流が盛んでつながりが深く、「親の背中」とは別に、地域の人々もまた親に代わる「大人の背中」を見せる役割を果たしています。

数年前からサロン活動（高齢者の交流の場）へ子どもたちが訪問し交流していましたが、今回の福祉の授業をさらに生かし、“自分たちに何ができるか”を真剣に考え、子どもたちがサロン活動の運営ボランティア役として高齢者を招く予定です。（詳しくは次号でお伝えします）

人間関係の希薄化に伴い、地域への帰属意識・関心も薄れてきている中、水呑学区の取り組みはまさに『人と人の絆』『地域のつながり』をつむぐ取り組みだと思えます。

少子高齢化・人口減少社会がますます進んでいく中で、こうした若い力は頼もしく期待が膨らみます。ぜひ、みなさんも一緒に次世代を担う子どもたちへエールを贈りましょう！

<写真：子どもたちのサロン訪問時の様子>





ボランティア募集NO. 51 清掃活動をして、ボランティアの楽しみを一緒に体感しませんか？

ConnectClub, 高次脳機能障害者支援グループ夢々では、第23回冬季高屋川清掃活動を開催します。一緒に清掃活動をしてくれるボランティアを募集しています。ボランティア初心者の方でも大歓迎です。

■活動日時 3月10日(土) 10:00~13:00 (集合時間 10:00)

■場 所 高屋川周辺

(集合場所 福山市神辺文化会館入口: 福山市神辺町川北 1155-1) ※駐車場あり

■募集人数 5人 ■服装 動きやすい服装, 運動靴 ■持参物 軍手



ボランティア募集NO. 52 発達に課題のある子どもさんと一緒にプールで遊んでください。

発達に課題のある子どもたち(就学前)が通う施設「草笛学園」では、子どもたちとプールへ一緒に入ってくれるボランティアを募集しています。施設職員も一緒にプールに入り指示しますので、安心して活動ができます。(泳げなくても大丈夫です。)

■活動日時 3月6日, 13日(火) 14:00~15:00

■場 所 福山YMCAの屋内プール(福山市西町2-8-15)

■募集人数 2人

■持参物 水着・水泳帽子・バスタオル

■その他 継続して定期的にご参加いただける方を希望します。



ボランティア募集NO. 53 文字(ひらがな・カタカナ)で自分の名前が、書けるようになります。

福山市内在住の方が週1回程度、ひらがな・カタカナの書き方を教えてくれるボランティアを求めています。

■希望日時 水曜日か木曜日のいずれかの午後2時間程度(ボランティアの都合にあわせて)

■場 所 福山すこやかセンター 2階ボランティアセンター

■方 法 ドリルを使い、ボランティアはそばにいて、間違えなどがあったら正解を教える、という方法です。

■募集人数 2人

ボランティア募集NO. 54 倉敷から障がいのある人たちの専用列車がやってきます。

案内等のボランティア大募集!

日頃、旅をする機会の少ない障がい者とボランティアが列車に乗って旅を楽しむ「倉敷ひまわり号」がつぎの日程で福山にやってきます! 障がいのある人、介助者、ボランティア等約340人が福山城、県立歴史博物館、美術館、文学館、バラ公園等を自由散策されます。

当日、案内、坂道や段差等での介助等のボランティアを募集します。説明会等を開催しますので、初めてボランティアに参加する方でも活動可能です。

■活動日時 5月27日(日) 9:00~17:30

■集合場所 JR福山駅周辺(予定)

- その他
- ・ 募集人数, 活動内容, 集合場所等を「ひまわり号を走らせる倉敷実行委員会」と話し合いをしながら進めていきます。
 - ・ ご協力いただけるボランティアさんには随時お知らせいたします。
 - ・ 当日ご協力いただけるボランティアさんに対して説明会等を行います。
 - ・ 日時は、後日お知らせします。



◆お気軽に、どうぞ！ 認知症カフェ「すまいる」◆

福山地区認知症の人と家族の会では、つぎの日程で「認知症カフェ」を開いています。

本人さんや介護している家族、家族の会の役員の方と交流して、認知症について理解を深めませんか？

- 開催日時 毎月第2火曜日 13:30～16:00（4月から開催日が変更予定です。お問合せください。）
- 場 所 福山すこやかセンター
- その他 開催時間であれば自由に出入りができます。 ※飲み物代として100円が必要です。

子ども好きの方、ご協力ください！！（定期開催 託児ボランティア）

※ できれば子どもと関わるボランティア活動を経験された方、子育て経験のある方、保育士資格をお持ちの方のご協力をお願いします。

※ 当日急遽託児ボランティアの必要がなくなる場合がありますので、ご了承ください。

活動名	日 時	場 所	募集人数	内 容
離乳食講習会	3月 6日（火）13:30～15:15	東部市民センター	3～ 10 人	保護者が受講している間、乳児（4～8か月）の託児
	3月 6日（火）13:30～15:15	西部市民センター		
	3月14日（水）13:30～15:15	福山すこやかセンター		
うさぎサークル	3月 9日（金）・12日（月） 9:30～12:30	東部市民センター	1～ 3 人	子どもと保護者が活動している間、一緒に来ている兄弟姉妹（0歳）の託児
ぱんだサークル	3月 2日・16日（金） 9:30～12:30	駅家コミュニティセンター分館		
こあらキッズ	3月 2日・9日・16日（金） 9:30～12:30	福山すこやかセンター東館1階プレイルーム		
きりんサークルI	3月16日（金） 9:30～12:30	西部市民センター		

次回の「TUNAGU（つなぐ）NO. 272」（3月15日発行予定）へ 記事掲載依頼・ボランティア募集依頼希望のグループ・団体は、**3月2日（金）午前中まで**にご連絡ください。

チラシ等の封入希望のグループ・団体は、**3月13日（火）午前中まで**にご持参ください。

ボランティア情報誌の発送作業・再生封筒作りをお手伝いください。

社会福祉協議会では、再生封筒づくり・ボランティア情報誌の発送作業等にご協力いただけるボランティアを募集しています。どなたでも気軽に参加できる活動です。

活 動	活動日	活動時間	内 容
ボランティア情報誌 発送作業	3月15日（木）	10:00～11:30	封筒のサイズに合わせて情報誌やチラシを折る、宛名シールを貼る、封入する等の簡単な作業
活動場所 福山すこやかセンター2階地域ケア研修室（三吉町南2-11-22）			
ほほえみ 発送作業	3月26日（月）	10:00～11:30	封筒のサイズに合わせて福祉だよりを折る、シールを貼る、封入する等の簡単な作業
活動場所 福山すこやかセンター2階地域ケア会議室（三吉町南2-11-22）			

■ 協力いただける方は、当日直接、活動場所へお越しください。

◆ただいまボランティアセンターでは・・・◆

ボランティア・アドバイザーさんたちが得意なことを活かしてボランティアセンターでさまざまな“集まり”を開いています。ニットカフェ、小物づくり、そして今回ご紹介する木村 貢さんの「なぞって、ぬるだけ簡単絵はがき」です。

子どもさんが小学生だった時、残った絵具で始めた絵はがき。下絵をコピーして水性絵具で色をつける、誰でも簡単にできます。



◎次回は3月7日（水）10：00～12：00、福山すこやかセンター2階ボランティアセンターです。地域のふれあいサロンなどでも活用できそうですね

皆様のご参加をお待ちしております！



ボランティアのつながりは地域のつながりを支えていく

こんにちは！ボランティアさん♪

第7弾！

様々な分野で活躍中のボランティアさんに、気軽に楽しくボランティア活動をするためのコツを教えてくださいました。

宮本 康子さん

＜主な活動＞「ありがとう」で傾聴ボランティア
情報誌発送作業・再生封筒作り



Q1. ボランティア活動をはじめたきっかけは？

A. 県外にいた頃からボランティア活動をしていました。福山へ引っ越しをして来て、友人に誘われ活動を始めました。情報誌発送作業や再生封筒作りが開始された当初から参加しており、十数年続けています。

Q2. ボランティア活動の魅力は？

A. 相手の喜んでいる姿、笑顔、感謝の気持ちを頂くと、お手伝いできて良かったと感じます。あまり相手に深く入り込まない事を気かけながら、あくまでボランティアなのでそれを心に置いて活動しています。「喜んで貰えたら次になにをしようか。」と、どんどん次に行いたい事が出てきます。

Q3. ボランティア活動を考えているみなさんに一言

A. 一歩踏み出してもらって何か出来ることを見つける。何か分からない事があれば社協へ相談に行く。何か一つ出来る事を見つけて欲しいです。小さなことでも本人が気づいてないだけで、ボランティアの事は自分で知らないうちに意外に行っているものです。大げさに構えなくていいので、まずは身近な所からボランティアを始めてみて、きっかけを作ってみてください。

この情報誌に掲載された「参加者募集」「ボランティア募集」の申込み・問い合わせは、
福山市社会福祉協議会 ボランティアセンターへ。

電話 084-928-1333

FAX 084-928-1331

活動にご協力いただける方や情報誌に関するご意見、ご感想などありましたら、ご連絡ください。

福山市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課 TEL 084-928-1333 FAX 084-928-1331 まで